

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年03月27日

計画の名称	地域振興と住民の健康増進に寄与する安全で快適な公園整備の推進											
計画の期間	平成30年度 ~ 令和04年度 (5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	海陽町											
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、本町では過疎による人口減少が課題となっている。また、肥満傾向にある児童・生徒は県内平均を上回っている状況にあり、若年層において糖尿病の保健指導対象者も多い。高齢者においても、運動機能障害や衰えによって、歩行困難など要介護となるリスクを抱えている。</li> <li>・このため、公園施設の充実により、生涯スポーツや交流人口拡大の拠点づくりを推進し、町民の健康づくりと公園のにぎわい創出を図る。</li> </ul>											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,912	A	1,912	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		平成30年度	平成32年度	平成34年度
1	特定地区公園利用者数の増加：年間利用者数9,600人から15,000人へ増加を目指す。			
	特定地区公園利用者数	9600人	9600人	15000人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	海陽町	直接	海陽町	-	-	特定地区公園事業(穴喰 地区地域防災公園)	穴喰地区公園整備	海陽町						1,912	1.02	未策定	
												小計						1,912		
											合計						1,912			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 事業策定主体（海陽町建設防災課）にて評価を実施	事後評価の実施時期 令和6年度
	公表の方法 海陽町ホームページにおいて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	造成工事が完成に至っておらず、効果が発現できていない。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	造成工事は完成していないが、工事用道路や造成工事進捗により災害発生時に一時避難できる平地が確保された。
特記事項（今後の方針等）	
今後も整備を行い、地域振興と住民の健康増進に寄与する安全で快適な公園整備を推進する。	

